

おすすめの本を紹介する

1 年

活動名 国語 本とともにだちになろう

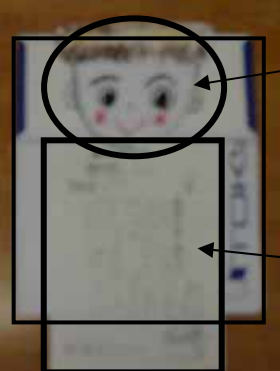
実践者 井田小学校 川上 諭

1. 平成18年12月1日～12月22日

2. ねらい

友達に読んでもらいたい本を決め、書いたり話したりして紹介する。

3. 活動の流れ

活動及び取り組みの流れ	支援
<p>1. 友達に紹介したい本を決める。 図書カードを使って、今までに読んだ本を思い出す。家にある本をもってきてよい。</p> <p>2. 好きな本を紹介する人形を作る。 人形は、小さめの紙袋に「紹介のカード」と「登場人物の顔の絵」を貼って作る。「紹介カード」には、本の題名や登場人物、話の中で起こった出来事、自分のお気に入りの場面などを書く。</p> <p>3. 「わたしのおすすめの本」を紹介する。 まず、グループで本の紹介をする。大勢の前での発表に緊張する児童も多いので、発表の仕方を確かめ、4人グループで本番を意識した練習となるようにする。 学級全体での発表では、一日3～4人ずつ行う。手を動かして、人形が話しているように紹介することができる。</p>	<p>図書館に行き、今までに読んだ本を手にとってもう一度読む時間を十分にとるようにした。 絵本（お話）を選ぶようにする。</p> <p>紹介カードの作成（清書）は、ノートに書きたいことをまとめ、下書きをきちんとさせてから行った。ほとんどの児童に個人対応したので、かなり時間がかかる。</p> <div data-bbox="821 1120 1428 1512" style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">  <div data-bbox="1133 1142 1420 1265" style="border: 1px solid black; padding: 2px;">紙袋の底に登場人物（主人公）の顔の絵を貼る。</div> <div data-bbox="1133 1288 1420 1489" style="border: 1px solid black; padding: 2px;">紹介カード：裏面に貼ってもよいが、後で掲示するなら表面に張っておいた方がよい。</div> </div> <p>発表が終わったものから順番に、教室に掲示していくようにし、いつでも見られるようにした。</p>

4. この取り組みによって、子どもにどのような変化（成果）がありましたか。

もともと本を読むことが好きだという児童が多かったが、実態としては本といってもクイズや間違い探しの本ばかりだったり、同じシリーズの本を繰り返し読んでいたりという児童も少なくなかった。友達から毎日少しずつ色々な本を紹介されることで、いつもとは違う本を手にとる子も見られるようになった。